

# みどころ

Mikiyama

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります

令和5年7月上旬

三木山森林公園 検索

カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています



## 開花時のネムノキ (マメ科) ①

枝先に淡紅色の花を付け、遠くからも良く目立ちます。



## ネムノキの花とマメコガネ

花は長さ8mm程度の漏斗状です。雄しべが多数あり、花の外に長くつき出て目立ちます。ちょうどマメコガネが花に来ていました。



## クロスジギンヤンマ (ヤンマ科)

胸部側面に黒条(くろすじ)があるのが特徴です。



## オオシオカラトンボ (トンボ科)

雄は濃い水色をしています。ちなみに、雌は黄色です。



## ショウジョウトンボ (トンボ科)

雄は全身が真っ赤です。



## コシアキトンボ (トンボ科)

黒色で腹部の白色の部分が空いているように見えるため、こう名付けられました。



## 又マトラノオ (サクラソウ科) ②

令和5年6月下旬のみどころで紹介しているオカトラノオが丘で生育するのに対し、又マトラノオは湿地で生育します。



## ネジバナ (ラン科) ③

自生する蘭(ラン)です。花が螺旋状(らせんじょう)に咲くためネジバナと呼ばれます。花が巻く方向は右巻きも左巻きもあります。



## ツバメの親子 (ツバメ科) ④

今年は、天敵のカラスやヘビの害もなく森の文化館で順調に生育しています。(その後、彼らは無事に巣立ちました。)



## クチナシの花 (アカネ科) ⑤

芳香がある花を咲かせます。ちょうどヒラタアブが来ていました。



## コムラサキ (シソ科) ⑥

コムラサキが満開です。秋には紫色の実を楽しませてくれます。



## コマツナギ (マメ科) ⑦

和名は「駒繫ぎ」で、丈夫な植物であるため、馬を繋ぐことができるという意味とされています。きれいな花を咲かせます。



## カラカサタケ (ハラタケ科) ⑧

大型のきのこで、傘は20cm、柄が30cmを超えることもあります。